

2025年度公募情報(競争的研究資金等)【応募単位:機関単位】

No.225	令和8年度 科学技術試験研究委託事業 光・量子飛躍フラッグシッププログラム(Q-LEAP) (A) 高校生向け人材育成プログラム (B) 量子人材の活躍機会拡大プログラム	
機関名	文部科学省	
募集締切 (公募機関)	2026年3月25日(水)	17時00分
本部研推締切日	研究推進部 事前連絡締切日	2026年3月11日(水) ※研究者登録申請書を併せてご提出願います。 (リンク)
	e-Rad登録完了、 学内締切日(原議書)	2026年3月18日(水)
応募方法	e-Radによる提出 ※機関提出につき、e-Radの提出は事務局で行います。 ※本公募は事務局において提出の手続きを行いますが、e-Radへの応募情報の登録は各申請者が行ってください。	
研究推進部 事前了解 (原議書の回付)	必要	
概 要	<p>●事業の主旨、公募の内容 Q-LEAPは、経済・社会的な重要課題に対し、量子科学技術(光・量子技術)を駆使して、非連続的な解決(Quantum leap)を目指す研究開発プログラムです。文部科学省が任命したプログラムディレクター(PD)の研究開発マネジメントのもと、以下の3つの技術領域で、それぞれネットワーク型研究拠点を形成し、領域毎にフラッグシップ(Flagship)プロジェクトと基礎基盤研究を実施しています。</p> <p>1 量子情報処理(主に量子シミュレータ、量子コンピュータ) 2 量子計測・センシング 3 次世代レーザー</p> <p>また、量子技術の次世代を担う人材育成の強化を目的として、令和2年度に人材育成プログラム領域を新設し、PDのマネジメントのもと、教育プログラムの開発を推進しています。</p> <p>本公募では、新たに量子技術の知識や技能を中等教育機関での教育に広げていくプログラム(A:高校生向け人材育成プログラム)、社会・産業界との交流を促進するプログラム(B:量子人材の活躍機会拡大プログラム)、量子技術のエンジニアリング人材の育成を促進するプログラム(C:高専エンジニアリング人材育成)の3テーマを募集します。</p> <p>※同じ者が(A)と(B)の双方に応募することも可能とします。</p>	
応募上の注意	<p>本公募の応募方法は「機関提出」となりますので、研究者単位での応募はできません。e-Rad登録については事業推進係より研究者に編集権限を付与し、e-Radへの編集をいただきます。つきましては上記リンクの【研究者登録申請書】をご提出いただき、事業推進係にて研究者番号を登録することによりe-Radの編集が可能となりますので、速やかにご提出ください。 配分機関への提出は事業推進係から行うことで提出が完了します。</p> <p>尚、部局担当者のe-Radでは申請内容の確認ができませんので、申請内容については申請者にe-Rad応募内容提案書のPDFを出力いただき、内容をご確認ください。</p>	

※ 貴部局にて申請がある場合は、事前連絡締切日までに所定の《事前連絡様式》にて、研究代表者名・研究分担者名等の連絡をお願い致します。

※応募に関するお問い合わせは各部局の担当者までお願いします。